**2024年度　学年大会 大会要項**

１．主　　催 墨田区サッカー協会

２．主　　管 墨田区サッカー協会少年部

３．後　　援 墨田区

４．後　　援 読売新聞社　東京本社

５．競技種別

* 学年別による下記の種別
* ６年生大会・５年生大会・４年生大会(リーグ戦)・３年生大会(以下、「カテゴリー」という)
* 各学年とも**８**人制とする

６．大会期日

* ２０２４年４月～１２月(１２月は予備日)のうち、学年による開催予定日
* 基本、日曜・祝祭日の開催予定だが、天候等により土曜開催の可能性も有り
* 日程調整ならびに組合せ抽選は少年部部会および代表者会議にて行う
* 各大会日時は、少年部で随時調整し各クラブへ速やかに連絡を予定

７．選手資格

* スポーツ安全保険等に加入し、墨田区サッカー協会少年部への個人登録およびチーム登録をした者(※２年生についても大会参加させる場合も個人登録する事)及び８.のチーム登録の要件を満たした団体の選手
* 開催期間中に出場出来る年齢は、満12歳までとする。

８．チーム登録

* 墨田区サッカー協会少年部に登録する団体及び墨田区に活動拠点を置き、競技種別毎に各クラブ条件を満たしたチームであること
* 登録１チームにつき、審判員２名（有資格者）を帯同させる事
* １チームは選手8名以上で登録し、選手6名で試合は成立する
* １チームには、参加する大会に該当する学年が1名以上いる事

　　　例．6年生大会に、5年生以下の選手だけでチームを登録することは出来ない

* １大会に複数チームを登録する場合、各チームには該当する学年の選手が8名以上いること
* 4年生リーグ戦は2チーム以内とする

９．選手登録

* １大会に登録できる学年は、該当する学年と２学年下まで登録できる
  + 3年生大会においては、1学年下までとする
* 一人の選手は１大会のみの登録を原則とするが、クラブの責任において、複数の大会に登録することができる。ただし１選手の１日の試合数は、２試合(または３試合※１)とし、メンバー表に登録されたものでカウントする

※１：試合時間が３０分(１５分ハーフ)の場合

* 各学年複数参加クラブに於いて、組合せ抽選後のチーム間の選手の入替は認めない

１０．追加登録

* 選手の追加登録は各大会の初日第一試合開始**30分前**まで認める
* 4年生大会においては随時受け付けるが、試合前日までに追加選手記入済の選手登録書を少年部担当役員に提出すること

１１．メンバー表

* メンバー表は試合開始40分前までに大会本部に提出すること
  + 第１試合出場チームのメンバーチェックは、試合の準備を整えて試合開始**２０分前まで**に大会本部前に集合しメンバーチェックを受けること
  + 第２試合以降出場する各チームのメンバーチェックは、前試合のハーフタイム終了後、試合準備を整えて開始**１５分前まで**に大会本部前に集合しメンバーチェックを受けること
  + メンバーチェック後は、**チーム待機場所に戻らずグラウンド横に待機**し、前試合終了後速やかにベンチに入ること
  + 各カテゴリーに複数登録している選手で連続した試合がある場合には、事前に大会本部へ連絡すること
* 選手登録書/メンバー表には、引率監督名、コーチ氏名、帯同審判員名を必ず記入すること
  + 試合に出場できる選手は、メンバー表に記載され届けられた先発競技者・交代要員の合計人数は**２０名まで**とする。それ以外の選手が記入されている場合はその欄を**黒く塗りつぶし提出**すること
    - ２１名以上で登録しているチームは、全選手ベンチ入りできるが、試合に出場出来るのはメンバー表で提出された**２０名の選手のみ**とする。出場できない選手のユニフォーム着用は認めない
  + 背番号欄は、試合当日のユニフォームの番号を記入すること
  + メンバー表は１試合に１枚を提出すること（チームへメンバー表の返却しない）
  + 選手IDカードは、メンバーチェック時に確認できるようすること
  + 選手IDカードが提示できない選手はその試合に出場できない（選手登録申請書類は可）
  + チームとして選手IDカードが提示できない場合は、試合を無効試合※２とする

※２：無効試合はカテゴリーごとにトーナメント以外、最大得点差＋１点の不戦敗とする

* 紛失等でIDカードが提示できない理由が生じた場合は、**前日まで**に少年部役員に連絡し特例処置を受ける事、試合当日の報告は認めない

１２．競技規定

競技規則

* 日本サッカー協会競技規則(2023/24)及び８人制競技規則及びまた大会要項、補足事項による

試合形式

* + 各カテゴリーの参加チーム数により数ブロックに分け、各ブロック予選リーグ戦を行い、各ブロックの順位によりトーナメント戦を行う
  + 選手**６**名で試合は成立し、一方のチームが**６**名に満たない場合は試合を開始せず無効試合とする。また、試合中に５名以下になった場合も無効試合とする
  + ブロック予選リーグ組合せ抽選は、公平を期す為１クラブからの複数チームが同一ブロックになった場合でも組合せは考慮しない
  + ブロック予選リーグの順位決定は、勝点制（勝ち３点、分け１点、負け０点）とし、勝点の多い順に順位を決定する
  + 勝点合計が同一の場合は以下の順序により決める
    - 1. 全試合のゴールディファレンス（得点－失点）
      2. 全試合のゴール数
      3. 該当チームの対戦成績。　それでも決しない場合は抽選とする

　　　　　　　※・予選ブロック内に不戦敗がある場合の順位決定はこの限りではない

　　　　 （c.の該当チームの対戦成績を考慮して本部で判断する）

* + トーナメント戦(決勝戦以外)で勝敗が決しない場合、ペナルティーマークからキックで次への進出チームを決める。決勝戦は１０分(前後半各５分)の延長戦を行い、勝敗が決しない場合はペナルティーマークからキックで勝敗を決める

ペナルティーマークからキックは8人制サッカー競技規則に従って行われる

試合時間

* + 各学年40分（前後半各20分）とする　（※30分前後半15分の場合あり）

交代

* + 自由な交代をすることができる
  + 退場者が出た場合は交代要員の中から選手を補充できる事とする

処分

* + 試合中、退場処分を受けた者は次の試合(1試合)に出場できない
  + 大会期間中警告処分を累積２回受けた者は、次の試合(1試合)に出場できない
  + その後の対応(懲罰を含む）については役員会で審議し決定する
  + 大会中に不正行為が認められた場合、役員会で審議しその後の対応を決定する
  + チーム役員にも懲戒罰(警告退場)が適用されることからチーム役員も出場停止(ベンチに入れない)になる

試合球

* 試合球は４号ボール（JFA公認球）とし、ボールは協会で用意する

審判

* 審判は、主審１名、副審２名、第４審判１名とする
* 審判割り当ての基本は後審判制とし、

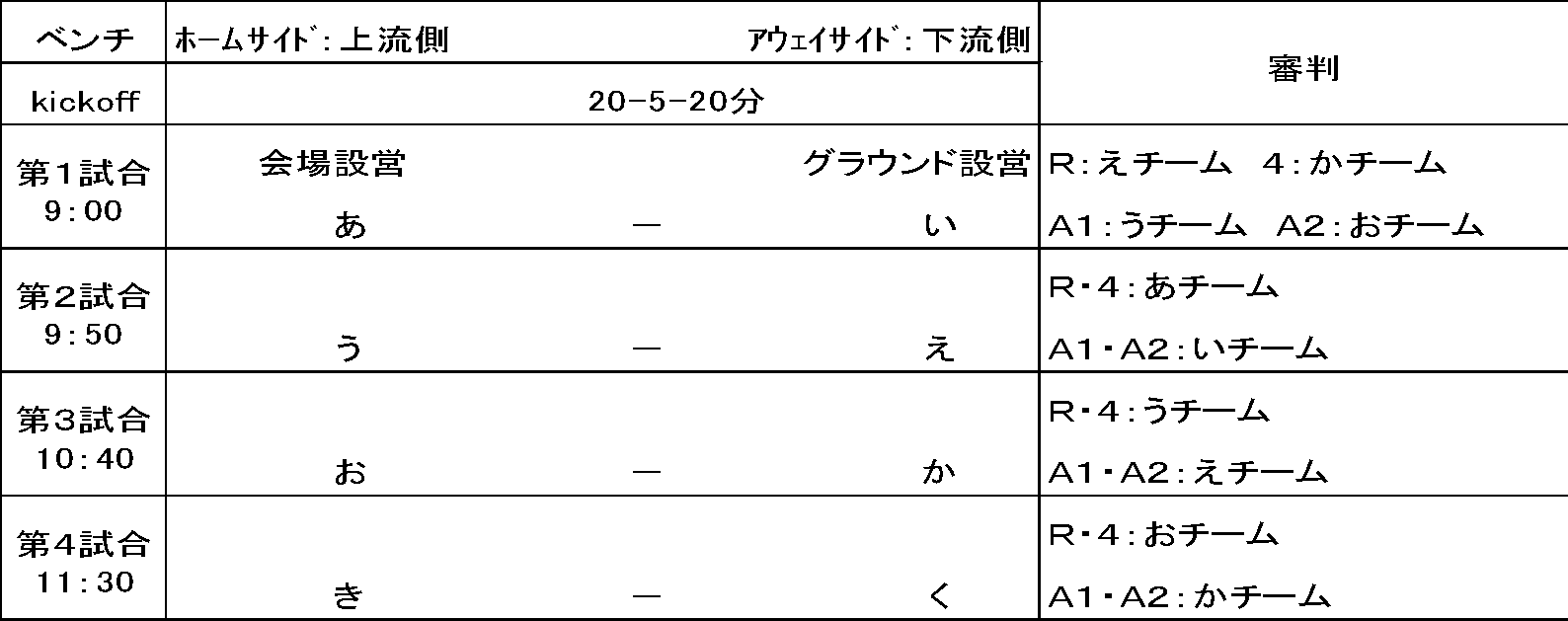
前試合ホームチーム　：主審･４審

前試合アウェイチーム：副審 とする

ただし、第1試合の審判割り当ては基本以下とするが、試合割り当てにおいて変更する場合もある

第2試合ホームチーム：副審、　第2試合アウェイチーム：主審

第3試合ホームチーム：副審、　第3試合アウェイチーム：４審　とする



* + 第４審判は会場責任(15項参照)も行う
  + 担当審判員は、該当試合開始15分前までに会場責任席に集合して審判打合せを行うこと
  + 審判員は審判服の上下を必ず着用すること（※審判服は黒色に限る、第４審判を含む）
  + 警告・退場を提示した場合は審判報告書を主審が記入して、大会本部に提出すること
  + 審判員は会場責任席にてJFA KICKOFFアプリから審判員証画面または審判員証画面の印刷物(写真付)を少年部役員が確認する
  + 審判員証が無い場合(アプリ画面を提示出来ない場合)は審判には入れない(写真未登録は不可)
  + 責任審判が出来ないときは、役員会を開催し審議の上、参加チームに対しペナルティーを与える
  + 主審は試合終了後、速やかに試合記録報告書をメンバー表と共に大会本部へ提出する
  + 主審以外の帽子の着用は認める

ユニフォーム

* **正/副を必ず用意**し選択権は、両チームの話し合い又は抽選により決定する
* 競技規則に準ずるが、試合中ＦＰとＧＫが交代しユニフォームの背番号が変更される場合は、事前に本部と主審に確認しメンバー表に記入する事（不足の事態はこの限りではない）
* アンダーシャツ、アンダーショーツ、タイツの色は問わない。但しチーム内で同色のものを着用する

その他

* + ベンチ入り出来る指導者・コーチは２名以上５名以内とする（テクニカルエリア内のみ）
  + 監督、コーチは審判服のままではベンチ入り出来ない（節度ある服装）
  + 試合の入場セレモニーはトーナメントのみ準決勝から行う
  + 試合中のチーム選手へのアドバイス(指示)はテクニカルエリアからとし、その都度ただ一人の役員のみが戦術的指示を伝えることができる(但し指示後は速やかに着席し試合中の立ちっ放しは禁止とする)

１３．表彰式

* + 各学年大会の表彰を合同で行う
  + ２０２５年１月（予定）　※　詳細については別途連絡

１４．表彰

* + 表彰は、１位トーナメント戦を対象とする

**（協会表彰）**

(1)６年生大会

　　　優勝 ：会長杯貸与

１位～３位 ：メダル、楯、賞状授与

４位 ：楯、賞状授与

MVP(最優秀選手) ：トロフィー、賞状授与

(2)５年生大会

優勝 ：会長杯貸与

１位～４位 ：楯、賞状授与

MVP(最優秀選手) ：トロフィー、賞状授与

(3)４年生大会

優勝 ：会長杯貸与

１位～４位 ：楯、賞状授与

MVP(最優秀選手) ：トロフィー、賞状授与

(4)３年生大会

優勝 ：会長杯貸与

１位～４位 ：楯、賞状授与

MVP(最優秀選手) ：トロフィー、賞状授与

**（読売新聞社表彰）**

* + 内容未定

１５．会場責任者(第４審判)

1. 担当試合

* 前試合のホームチーム帯同審判員の第４審判が会場責任を行う
* ただし、第1試合は第3試合アウェイチームの帯同審判員が行う

　　※試合割り当てにより上記以外の割り当てになる場合もあるため、試合日程表を確認すること

1. 担当業務

* 割り当てられた試合の進行管理、試合記録等の記入
* 必要に応じてグラウンドのライン引き直し、管理を行う
  + 試合終了後の試合記録を主審と共に確認し、両チーム監督からの確認サインをもらう
    - 会場責任者として対応している本部役員は審判員証の確認を行う
    - 試合記録報告書に帯同審判員は氏名、担当チーム名を記入する

１６．グラウンドの設営と撤収

1. 荒川少年サッカー場
   * 第一試合アウェイ側チーム

グラウンド設営：「ライン引き」「ゴールネット点検」「コーナーフラッグ設置」を行う

* + 第一試合ホーム側チーム

会場責任席設営：テント、テーブル、椅子の準備をする

* + 設営は、第一試合の２チームが試合開始15分前までに行うこと
  + 撤収は、最終試合のアウェイ側のチームが行うこと

1. 墨田５丁目グラウンド
   * 第一試合の２チームがグラウンドおよび会場責任席の設営を行う

設営：ゴール設置、ライン引き、コーナーフラッグ設置

* + 最終試合の２チームが撤収および整備(野球内野グラウンドのブラシかけ)、ゴミの処理等を行う

撤収：ゴール撤去、ブラシかけ(野球内野部)、ゴミの処理等

* + - チームベンチは大会運営側で用意をしません。各チームで必要なベンチ等(ﾚｼﾞｬｰｼｰﾄ可)を準備すること。ただし、チームベンチ指定範囲内とする

１７．参加費

* + ６年生大会 １チーム　　８､０００円
  + ５年生大会 １チーム　　６､０００円
  + ４年生大会 １チーム　１０､０００円
  + ３年生大会 １チーム　　６､０００円

１８．連絡

* 天候不順、その他による試合の中止連絡は当日ＡＭ７：００頃迄に少年部連絡網にて連絡
  + - 日程等は随時協会ホームページで確認する事

**補 足 事 項**

**注意事項**

* + 大会開催時における少年部役員は、大会本部(役員席)、会場本部(グラウンド)に担当を置く事とする
  + 第1試合のグラウンド練習は、メンバー表を大会本部に提出し、選手登録書チェックを受けた後に主審の指示により行うこと
  + 試合状況、チーム状況により審判員が相互に連絡を取って行うこと
  + めがねの着用は禁止する。但しスポーツゴーグルの着用は認める
  + 万一の事故に際しては出来る限りの応急処置はするが、その後の責任は負わない

**メンバー表　注　意　事　項**

* + 記入事項に間違いがあった場合試合出場できない場合がある
  + 提出されたメンバー表は役員が試合開始前までに会場本部へ届ける

**審判員・メンバーチェック**

* + 「未経験者」の方が審判をする機会もある可能性があります。チームが責任を持って審判派遣をお願いします。また色々な事情により審判割り当てに不都合が生じる場合は当事者同士で試合前に割り当てを話し合い決めること
  + メンバーチェックの際に注意点があった場合、役員は会場当番へその旨を伝える

**感染症等について**

* + 各クラブ所属の選手において、在学先で学級閉鎖、学年閉鎖および学校閉鎖が発生した場合には、期間中の選手出場は出来ない
  + 学校閉鎖、学年閉鎖、学級閉鎖になった選手は閉鎖期間中に試合出場出来ない